



第 1 回 校 内 研 究 授 業 を 終 えて

先日の校内研究授業では槇野先生・森先生、お忙しい中指導案作成等、研究授業に向けて事前の準備本当にお疲れ様でした。

研究授業では、本年度の研究主題を踏まえた課題設定や思考の場面、振り返り活動が行われていました。

研 究 授 業 の 様 子



○良かった点・参考になった点○

- ・メロンとトマトの貼りものを準備して生徒の主体性↑
- ・生徒間の意見交流がとても良い！
⇒生徒の実態把握◎，場面に応じて交流を柔軟に！
生徒指導の三機能 **自己存在感**
- ・教師の説話から本時のねらいに迫っている
⇒本時のねらいを自分ごととして捉えている
生徒指導の三機能 **自己決定**



☆道徳は題材の音読が大切！
⇒ 題材の音読によって生徒に考えさせたい部分や大切な部分を意識させることができます。道徳の授業の前には必ず音読の練習を行って気持ちを込めて読めるように！

☆題材を通して考えたことを自分自身のこととして考えさせる終末へ
⇒ 道徳の授業では、最後に自分自身のことについて記述を行わせます。その際に、題材を通して感じたことや考えたことを自分自身に立ち返って考えさせる時間を十分に確保してください。そのために、生徒の思考をふさぶったり、問い返したりする発問を工夫しましょう！

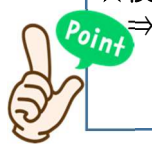
○良かった点・参考になった点○

- 43
- ・自分の考えをもたせる、どんな意見でも受け入れる導入の工夫◎
⇒ 生徒指導の三機能をフルに活用して、全ての生徒が授業への意欲を高める導入の工夫！**自己決定** **自己存在感** **共感的人間関係**
 - ・生徒の思考を整理する教師の問いかけ方、ペアとグループ活動の工夫◎
⇒ ペアでの確認作業、グループでの意見の交流⇒意見の練り合いとペアとグループの活動を明確に分けることで生徒の思考を深めることができました！



☆生徒の思考を多様なアプローチを促し、浅い自分の考えから深い学びへ！
⇒ 生徒指導の三機能を活用し、生徒がそれぞれ持つ考えをペアやグループ活動を通して、意見を練り合い深い学びへとつなげていくことが大切です！

☆模擬授業を大切にしていきましょう！



⇒ 今回の研究授業に向けて、事前に模擬授業を行っていただきました。そこから、さらに本時の工夫が行われました。いろいろな方に見ていただき、多角的な意見をもらうことで授業力の向上へつなげていきましょう！